

保護者も子どもも正しく知ろう

ネットリテラシー

〈ネットリテラシー〉とは、インターネットを上手く使いこなす知識や能力のことです。

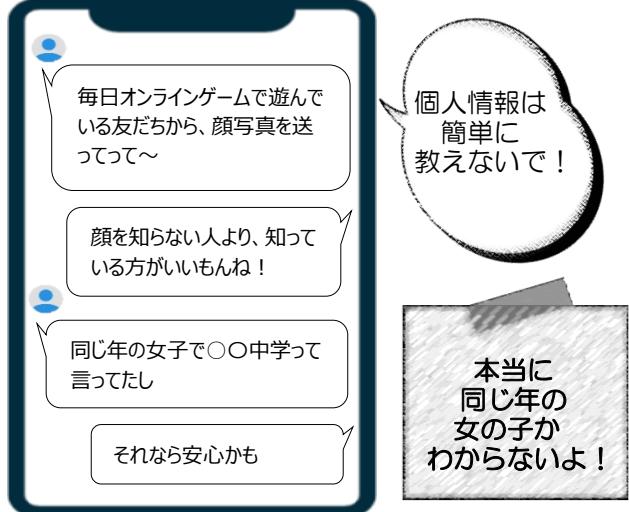
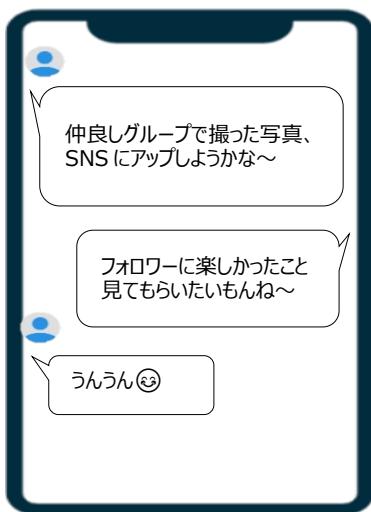
ゲーム、マンガ、音楽に動画など、インターネットって、見たい・知りたいがすぐにできて便利！
ボイスチャットをしながらのオンラインゲームも、楽しい♪
いつでもどこでもSNSでつながるお友だちっていいな～～♪

でも、ちょっと待って～～！！

使い方によっては、自分が傷ついたり、相手の人を傷つけてしまうかも。
小学生や中高生、保護者の方も「ネットリテラシー」について正しく理解し、
安全安心に利用できたらいいですね。



ちょっと考えてみよう！



写真・動画・SNS こんなことに気を付けて！

● あなたの情報流れていない？ 知らない人に教えていない？

- 個人情報(名前・住所・生年月日・学校名)
- 写真・動画
- 書き込み内容 など

《注意》・写真の背景(建物・看板など)から
居場所が特定されてしまうよ。
・顔や名前など、勝手に拡散されているかも。
・趣味や好みを知られているかも。
・なりすましや甘い言葉で誘い出され、
性的な被害にあってしまうかも。

- !** ネットに出た情報を完全に消すことは難しいよ！
- !** ネット上には、だまそうとする人や危険なサイトがたくさんあるよ！

最近の”いじめ”は、ネットの中でも起きています！

LINE グループ

- ・言葉を間違えて送信してしまった。
 - ・既読したまま返信を忘れた。
- ⇒別のグループで悪口を書かれた。

オンラインゲーム

- ・アイテム交換を断った。
 - ・課金を断った。
- ⇒ゲームに参加させてもらはず、仲間はずれにされた。

最近のゲームは
個からグループへ

保護者の
わからないところで
起きている！

保護者のみなさまへ

コミュニケーションツールだけでなく、学習や生活になくてはならなくなったり、スマホやタブレット。子どもの方がアプリやゲーム、SNSなどは詳しいかもしれません、安全なアプリや相手なのか、正しく個人情報を取扱えているかは、子どもだけで判断することは難しいのではないでしょうか。

また、文字でのやり取りは誤解を招きやすく、いじめにつながるケースもあります。日頃から子どもの表情や態度(会話をしない・いつも眠そう・急な学力低下など)に気を配り、変だなと感じたらサポートをしてあげましょう。

そして、親子で子どもの成長に合わせた段階的なインターネットの使い方の知識や能力を身につけ、児童ポルノなどの人権侵害から身を守り、被害者にも加害者にもならないようにしていきましょう。

夏休みを前に…子どもと一緒に考えてみましょう！

1. 携帯電話を設定しよう

- ☆ペアレンタルコントロール、
フィルタリングを活用しよう
 - ✓ アプリ制限やブロック設定
 - ✓ アクセス制限
 - ✓ 使用時間やベッドタイムの設定 など
- 〈設定の仕方〉
 - ✓ スマホで設定
 - ✓ スマホ契約会社で設定
 - ✓ アプリを使って設定

2. 使用・投稿時のルールを決めよう

- ☆使用時間
例) 20時まで
- ☆LINEの友達登録
例) 家族や学校のお友だちのみ
- ☆SNSのフォロー、公開範囲
例) 名前・顔の知っている人のみ
- ☆ルールを破った時の約束
例) 3日間使用禁止
- ☆親の携帯電話を使う時
例) 部屋に持ち込ませない など

子どもの成長に
合わせた
設定を考えよう！



日頃のコミュニケーションが大切です。

「このアプリが安全かな？」など、わからない時は大人に聞こう！
大人は子どもの話をちゃんと聞いて、一緒に考えよう！

このアプリ
使っていい？

困っていること
ない？

八尾市男女共同参画センター

すみれ

〒581-0003

八尾市本町 3-9-7 本町第2公園

八尾市公園管理事務所内

TEL / FAX : 072-923-4940



ホームページ



Facebook

